

愛媛大学ミュージアム教員公募要領

1. 募集人員 准教授 1名
2. 所属 愛媛大学ミュージアム
3. 専門分野 昆虫学
4. 愛媛大学ミュージアムの業務と教員募集の目的

本学のミュージアムは、本学の学術研究成果を広く公開し、地域の文化や社会教育に貢献することを目的に設置され、専任教員数名により展示運営の充実と管理体制の維持を図っています。また、昆虫学分野では日本トップクラスの140万点以上の標本を収蔵しており、それらは多くの研究者に利用されると共に、例年開催される「昆虫展」でも一般公開されるなど、社会貢献活動にも活かされています。その中で、ミュージアム教員は各展示やイベント等の円滑な実施を統括する責任を担っています。また、今回募集するミュージアム昆虫学分野の教員は、農学部・農学研究科の食料生産学科農業生産学コースの環境昆虫学分野の教員、連合農学研究科の業務も兼務となり、学生、大学院生の教育研究および管理運営面での責任の一端も担います。昨年度、ミュージアム昆虫学分野の教員が定年退職となり、その後の欠員が生じないよう選考を行うこととなりました。

本教員募集に関しては、ミュージアムの昆虫学部門の管理運営と農学部での教育研究の二側面を遂行できる人材が求められます。そのため選考では標本管理とその活用に係り、昆虫分類学に関する研究実績に加え、農業害虫や天敵昆虫に関する研究・教育の実績を参考にします。

5. 雇用条件 給与：愛媛大学第2号年俸制を適用
6. 勤務地 愛媛大学城北キャンパス・樽味キャンパス
7. 主要職務
 - (1) ミュージアムの専任教員として果たすべき業務。
 - (2) ミュージアム所蔵昆虫標本の管理と活用に関わる業務。
 - (3) 農学部食料生産学科農業生産学コース環境昆虫学教育分野の兼任教員として果たすべき業務。
 - (4) 農学部・農学研究科および共通教育等の授業担当（学部：昆虫学各論、害虫防除論（分担）、農業生産学実験（分担）、農場実習（分担）、卒業論文、専攻セミナー、外書講読セミナー 大学院：昆虫学特論（分担）、農業生産学研究（分担）、農業生産学演習（分担）、農業生産学実験・実習（分担）その他：共通教育、教職科目、博物館資料論、博物館実習I・II
 - (5) その他、ミュージアムに係る業務（愛媛県下の博物館等との連携によるイベント等の実施）
8. 応募資格 次の(1)～(4)のすべてを満たすこと。
 - (1) 博士の学位を有すること。
 - (2) ミュージアムの収蔵昆虫標本を適切に分類し、管理、活用できること。
 - (3) 昆虫類の系統分類学的研究に顕著な業績を有し、農業昆虫学、環境昆虫学に関する知識を有すること。
 - (4) 農学部・農学研究科の食料生産学科農業生産学コース環境昆虫学教育分野の兼任教員として、当該分野の教育・研究を遂行できる能力と業績をもつこと。

9. 採用予定時期 令和7年4月1日

10. 提出書類
 - (1) 履歴書(様式1) 1部
 - (2) 業績目録等(様式2) 1部
 - (3) 今後の活動の抱負(様式3、A4用紙2枚以内) 1部
 - (4) 応募者についてご意見をいただける方2名の氏名と連絡先(様式4) 1部
 - (5) 論文別刷(PDFファイル) 業績目録に記載の論文全て

※様式1～4については、電子ファイルと紙媒体の両方を、論文別刷は電子ファイルのみ提出してください。電子ファイルは記録媒体(USB又はCD-R等)で提出してください。

様式は、下記のHPからダウンロードできます。

<https://www.ehime-u.ac.jp/about/ehime-u-museum/>

11. 選考方法 書類選考の上、最終候補者には面接および模擬授業を行います。
※面接における旅費等は自己負担となりますので、ご了承下さい。

12. 応募締切 令和6年9月13日(金)必着

13. 応募書類提出先

〒790-8577 愛媛県松山市文京町3番

愛媛大学ミュージアム館長(事務担当:総務部広報課)あて

※封筒に「愛媛大学ミュージアム教員応募書類」と朱書し、簡易書留で郵送のこと。

なお、原則として、提出書類(記録媒体含む)は選考終了後も返却いたしません。

本学の責任において応募書類を破棄処分いたします。

14. 選考結果の通知 採否の結果については、決定し次第、履歴書記載の住所へ送付致します。

15. 照会先

〒790-8577 愛媛県松山市文京町3番

愛媛大学総務部広報課広報チーム

E-mail:museum@stu.ehime-u.ac.jp

16. その他

- (1) 本学は、男女共同参画社会基本法の趣旨に沿って、教員の選考を行うとともに、ダイバーシティ研究環境実現を推進するため、若手研究者キャリア支援事業、研究者キャリア支援事業、夫婦帯同雇用支援事業、学内保育施設設置、学童保育などの取組を実施しています。

・若手研究者キャリア支援事業:若手研究者(出産・育児負担のある女性研究者および男性研究者)に研究活動の維持・促進、キャリア支援を行う目的で研究支援員を配置する制度です。

・研究者キャリア支援事業:出産・育児・病気が等治療・介護・管理運営等業務のため研究活動に支障が生じた場合、事案ごとに、研究者本人、または該当研究者が所属する研究室に研究支援員を配置する制度です。(管理運営業務に対する支援は女性研究者限定)

・夫婦帯同雇用支援事業:教員のパートナーが研究者でありかつ別居している場合、該当研究者が一定期間研究活動を行うことができるように本学の研究者として採用する制度です。

・保育施設:「えみかキッズ」(城北キャンパス)、「あいあいキッズ」(重信キャンパス医学部附属病院保育施設)の2箇所を設置しています。「あいあいキッズ」には、病児保育制度もあります。

・学童保育:春・夏・冬の長期休暇中の学童保育を実施しています。また、「あいあいキッズ」では、通年の学童保育を実施しています。

- (2) 個人情報保護のため、応募書類に記載された個人情報は、選考及び採用以外の目的には使用しません。また、応募の秘密は厳守します。なお、選考結果をHPで公表する際、採用候補者の氏名については公表させていただきます。

愛媛大学採用情報:<https://www.ehime-u.ac.jp/recruit/>

- (3) 勤務形態として、個々の同意を得たうえで専門業務型裁量労働制が適用されます。

※専門業務型裁量労働制とは、業務の性質上、業務遂行の手段や方法・時間配分などを大幅に労働者の裁量にゆだね、労使の間であらかじめ定めた時間を働いたものとみなす制度です。